

茨城県障害者技能競技大会

12月6日 県職業人材育成センター

お二人とも努力賞を受賞されました。おめでとうございませう。

志賀 多恵子

12月6日に水戸で行うパソコン競技大会に、私と塚田さんが参加しました。

私は2回目の参加なので、意気込みはバッチリ！だったはずなのに、会場に着いて他のメンバーを見たら、昨年と同じ。他のメンバーが天才に見えてしまって、気後れはするし、一気に緊張してしまいました。

スタートと同時に問題プリントをひっくり返して目にした途端、頭が真っ白になつてしまい、それでも多少でも進めようと思うのですが、思い通りにならないのです。言い訳になってしまいますが、今回は、会場のパソコンを借りての参加！

自分のパソコンなら当たり前に変換される漢字でも、今回は出なくて、指も他のキーを叩いて間違いが多く余計に時間がかかってしまいました。残り5分の合図が掛かる

と焦りが倍増！

結果1枚目のプリントは途中で時間切れ

自分のパソコンを持っていかなくなった事に後悔をして、休憩時間を過ごし2枚目がスタート。ラスト2行が打ち込めず終了。3枚目の長文打ち込みは、私が片手でしか打てないので、最初から諦めていた。

今回の問題は、審査する先生が言うくらい、過去に出題されたものより難しい文章だったらしく、読めない漢字があるくらいでした。

結果、私も塚田さんも

「努力賞」！

今回は、慣れないデジカメ操作で写真を撮り、反省点多く残した大会でした。もっと、たくさん勉強をして、今年も挑戦したいと思えます。

塚田 忠

朝8時半に競技会場に着き不安と緊張抱え参加しました。

まず開会式に出て心の中で早く終わらないかなあと、



パソコンの課題に格闘中！ 塚田さん

もう競技大会のことで頭がいっぱいでそれどころではなかったのです。

やっと開会式も終えワイドプロセッサの部へ移動、それからパソコンをセットし係りの人の説明を聞きさあ開始

一枚のプリントが配られ表の作成時間をみてこれは無理だなあと思った瞬間肩の力が抜け、開き直ることが出来ました。でも、思うようにはいきませんでしたね。二枚目のプリントもちょっとしかできず、すぐ時間は過ぎてしまいました。同じく文字入力もそうでした。

大会もあつというまに終わり開会式となりました。

そこで信じられないことが起きました。

自分の名前が呼ばれた時ビックリ！まさかと思いましたが、おかげさまで努力賞

を頂きました。

後で聞いた事ですが、他の方も漢字変換には手間どつたみたいです。自分の使い慣れたパソコンを持参したほうがいいみたいです。

今回初めての参加でしたが賞も頂くことが出来、それが自分の自信に繋がりました。今回だけではなくまた参加したいと思えます。そのときはもうすこしリラックスして挑みたいとおもいます。

結婚式スピーチ

成島 政次

縁と申します

か何か人生

には、人の

世では計り

知れない何

かが有るよ

うな気が致しま

す。こうして結ばれたのも、

生まれる前から、赤い糸で結

ばれて居たのでしょうか。

人生不思議なもので御座

います。従って喜びもあれば

悲しみも有ります。いとしま

れ手塩にかけて、育ててこら

れたご両親には、生まれれば

病気はしないか、泣き声が近所の迷惑にならないかと夜中にそつと抱いて、表に出たこともあつたでしょう。親とゆうものは何時になつても心配が絶えないもので御座います。お前の小さな手のひらが母さん、背中に残つてる。夕焼けこみちを帰った。

あの日、遊び疲れて寝むつていた。可愛い夢見ていたんだね。色々な思い出が蘇ることでしょう、こうして二人の晴れ姿をご覧になって、その苦勞も報われたのではないかと存じます。

「この川が、何処に流れて行くこうとも一緒に生きて行く貴方がいるわ」という三笠優子さんの歌に有ります様に、此れからの長い人生を、二人仲良く明るい家庭を築いて下さい。

これで私の挨拶にかえさせていただきます。

これは29年前にスピーチしたものを、パソコンの練習とリハビリを兼ねて入力したものです。

